

代替地比較検討表

土地の選定条件	①実家の近隣であること ②接道がとれること ③平地であること ④狭小地でないこと ⑤細長い土地ではなく住宅建築できる土地の形状であること ⑥周りの農地に影響が出ないこと				
	候補地1	候補地2	候補地3	候補地4	候補地5
土地の所在	①	②	③	④	⑤
地番					
農振農用地区域(内・外)	農振農用地区域内	農振農用地区域内	農振農用地区域外	農振農用地区域内	農振農用地区域内
候補地の面積	1885㎡	1981㎡	457㎡	1316㎡	478㎡
接道・交通面	法定道路に接続	法定道路に接続	道路接続なし	法定道路に接続	法定道路に接続
土地改良事業の実施状況	実施	実施	実施	実施	実施
土地利用の現況	田	田	雑種地	田	田
周辺農地への影響 農地の連続性への影響	周囲と一体として耕作している田であるため、転用には排水や日照の影響がある。	周囲と一体として耕作している田であるため、転用には排水や日照の影響がある。	北、西、南の隣地が、周囲と一体として耕作している田である。	周囲と一体として耕作している田であるため、転用には排水や日照の影響がある。	北、西の隣地は宅地、東、南は道であり、隣接農地なし。隣接する宅地と同様の排水となるため、既存農地への排水の影響なし。
地権者の同意見込み	あり	あり	あり	あり	あり
総合評価 ※申請地を選んだ理由、他の候補地を選ばなかった理由を記入してください。	現在「担い手」に耕作を依頼しており、契約継続中である。また、周囲の農地と一体として稲作を行っているため、周辺農地への影響を考え、転用不可。	現在「担い手」に耕作を依頼しており、契約継続中である。また、周囲の農地と一体として稲作を行っているため、周辺農地への影響を考え、転用不可。	現在の居宅の西と南を取り囲むような細長い土地であり、居宅は建築できない。周辺農地への影響もあり転用不可。	現在「担い手」に耕作を依頼しており、契約継続中である。また、周囲の農地と一体として稲作を行っているため、周辺農地への影響を考え、転用不可。	中山間指定解除、接道あり、道と宅地に囲まれており隣接する農地がない。以上の理由から、住宅建築できる土地がこころしい。
判定	×	×	×	×	○

